

# 電気のふるさと

電源地域ニュース

● 特集 Pick Up!

地元に見る地域価値と人の魅力を再発掘

## 街道でつなぐ「地域」と「未来」

新潟県 柏崎市





1. じよんのび街道にある荻ノ島かやぶきの里は、全国でも珍しい茅葺の環状集落を見ることができる。2. 国の重要無形民俗文化財になっている綾子舞とその保存振興の拠点となっている綾子舞会館。3. 柏崎花火は、山花火の片貝、川花火の長岡、海花火の柏崎として、越後三大花火に位置づけられている。「海中空スターメイン」や「600mワイドスターメイン」、「尺玉100発一斉打ち」など海花火の醍醐味を満喫することができる。

# 新潟県 柏崎市

Pick Up

## 地元で眠る地域価値と人の魅力を再発掘 街道でつなぐ「地域」と「未来」

新潟県柏崎市は、昔から北陸の交通の重要な中継地。多くの人や物、様々な文化が交流した歴史の色濃いまちです。今回は、合併を機に七つの新しい街道づくりというユニークなアイデアによる観光振興で、地域の活性化を進めている柏崎市の取り組みをご紹介します。

新潟県のほぼ中央部に位置し、日本海に面した柏崎市。米山・黒姫山・八石山の刈羽三山に囲まれた平野を中心として、約四百四十三平方キロメートルの総面積に約九万三千人が暮らしており、市域の一部が佐渡弥彦米山国定公園に指定されているなど美しい自然に恵まれています。奈良から鎌倉時代までは鉄づくりが盛んに行われ、戦国時代は越後上杉家の軍事を支えた「越後上布」の原料流通地として、また江戸時代は佐渡で産出した金銀を江戸へ送る交通の要衝として柏崎は栄えてきました。特に江戸末期は「越後縮」の行商で大いに繁盛し、北陸随一の豊かな町でした。

明治時代には石油掘削により、四十社を超える製油会社が発立されて空前の活況を呈しました。その伝統を背景に現在は機械金属工業を中心とした「ものづくりのまち」として発展。切削加工、メッキ、プレス、金型などの基盤技術は世界に誇るもので、現在では約四百の企業が集積して市の基幹産業となっています。観光の中心は夏場の海で、四十二キロメートルに及ぶ海岸線に十五の海水浴場があります。市全域の各所に様々な時代の名残りをとどめる史跡も豊富に点在します。農業では稲作（コシヒカリ米）が盛んです。市内には、世界最大の発電量を有する東京電力株式会社の柏崎刈羽原子力発電所（総出力八百二十一万キロワット）が所在しています。

### History 1 柏崎市の概要 ものづくりの盛んなまち



## やってみよう、観光消費の波及効果推計

流通科学大学 サービス産業学部 教授  
高橋 一夫



**地**域に賑わいができる、地域文化への誇りが育つなど、観光には様々な効果があるといわれています。しかし、定量的に観光の効果を計るなら観光消費活動、すなわち観光客がどれだけのお金を地域で使い、地域にどれだけの経済波及効果をもたらしたかを推計するのが分かりやすいでしょう。

波及効果の推計をしていくと、地域の観光の課題や実態が見えてきます。例えば、食材などの地元調達率が低いとか観光資源の有効活用がなされていないために観光客の滞在時間が短いなど、今後の観光振興の戦略作りに欠かせない情報が手に入ります。

また、昨今の状況から行政の施策に対しては費用対効果の検証が求められるようになってきています。波及効果の推計は、地域での観光消費金額を始め、地域内の各業種での程度の雇用が発生しているのかを推計する「雇用効果」、雇用された人たちの所得などの観光事業によって生み出された「付加価値

値」などを提示することが出来ます。

国は観光統計を正確に把握することを目的に観光統計の整備を進めています。その一環として市町村向けの「波及効果推計支援システム」をつくり、WEB上でモデルを公開しています。

(<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/kanko/hakyukouka/index.htm>)

細かい計算や表作作業など無しに結果算出が可能で、作業にかかる手間とコストが大幅に削減されます。

結果が出たら、地域の他産業と付加価値や雇用者数などを比較検討することで、将来的に地域が目指すべき産業構造とはどのようなものなのか客観的に議論を始めることができます。何が何でも観光客を増やすのか、観光客を一定数に止めながらも域内調達率を上げるのかなどを議論するだけでも、地域の観光まちづくりの目的を明確にしていくことができます。

お問い合わせ先：柏崎市役所・観光交流課 TEL 0257-21-2334

## 2 人

やってみよう、  
観光消費の波及効果推計  
高橋 一夫

## 3 Pick Up!

街道でつなぐ「地域」と「未来」  
新潟県 柏崎市

## 8 ふるさと応援団

めざせ! わが町まるごと旅行商品  
長野県 飯山市

## 10 いきいき電源地域

東海1〜MOのまつり  
茨城県 東海村

日本たまごかけごはんシンポジウム  
島根県 雲南市

## 12 センター掲示板

- 平成20年度下期原子力発電施設等周辺地域企業立地支援給付金について
- 「エネルギープラザ2008 in 御前崎」開催のお知らせ
- 柏崎市海水浴キャンペーン「うわっと柏崎!」を応援しました
- 「原子力発電所見学会」を実施しました
- 人事往来
- Vol.12読者の声から
- 今号でご紹介した電源市町村の発電所データ
- 読者プレゼント

## 16 電気のふるさとと産品自慢

寒天料理列車(ヘルシートレイン)  
岐阜県 恵那市

今号の表紙



柏崎刈羽原子力発電所  
(東京電力株式会社)

総出力: 821.2万kW  
運転開始: 昭和60年9月

写真提供: 東京電力株式会社



柏崎市役所 観光交流課 課長 春日 俊雄さん

合併を機に  
新しい観光まちづくりへ

平成十七年、柏崎市は隣接する二町(北の西山町と南の高柳町)との合併を契機に改めて将来に向けてのまちづくりを考えることになりました。基幹産業として機械金属工業は確立していても、広がった市全体にはたくさんさんの農業従事者がいます。近年では少子高齢化により中山間地域の農業も縮小しており、また市内各地域間のつながりも時代と共に弱まるなど、課題を抱えていたのです。

「二町が加わったことは、単に市域が広がっただけではなく、観光という面から見れば『海の柏崎』の魅力に『里』と『山』の魅力が加わったと

いうこと。これを結びつけないと思いません」と話すのは、柏崎市役所観光交流課長の春日俊雄さん。春日さんは合併翌年の平成十八年四月に

旧高柳町役場から赴任してきましたが、高柳町では「じよんのび村」づくりで地域活性化に取り組んできました。『じよんのび』とは、ゆつたりのんびりして心地いいという意味のお国言葉。春日さんはふれあいと集い・食と工芸・純産品による里づくりを柱に、交流・観光という仕組みにより年間二十五万人もの観光客を呼んだ実績で、国土交通省から観光カリスマの称号も得ています。

「みんなが助け合い支え合うという生き方が、雪深い里のじよんのびの精神です。この精神をベースに地元のありのままの魅力を生かし、各地域が連携して活気あるまちづくりができないだろうかと考えていたのです」という春日

していたものだったのです」。

「街道には市指定文化財である飯塚邸、戦国時代には上条上杉家の本拠地だった上条城跡、木喰上人の造像仏が納められている十王堂など、それぞれ興味深い歴史を持つお宝がたくさんあります。毎回紹介のしがいがありますね」。

綾子舞街道の活動を市がバックアップ。しかし住民から批判の声が...

それから「綾子舞街道通信」は毎月一回発行され、徐々に「綾子舞街道」の名前も浸透していききました。これに注目したのが市役所の春日さんでした。

「街道で地域を結ぶ方法、そして街道の歴史と文化を地域の共通財産として見直そうとする活動は、まさに私の探



柏崎市役所 観光交流課観光係 係長 田村 光一さん

た」と春日さん。

しかし当初、この活動に対して住民から思わぬ批判の声が上がったのです。「観光業者の儲けのために、なぜ自分たちが手伝

さんは、市内各所に独特の文化や史跡がたくさん残っていることに着目しました。そし

てこの地域資源を生かすべく生まれたのが、新しい観光まちづくりのかたち「越後柏崎

七街道」です。しかしそのヒントは、実はある民間の取り組みにありました。

History 2

「七街道」誕生のきっかけは住民から生まれた綾子舞街道



海津印刷 代表 海津 茂貴さん

そば店の宣伝用地図づくりが発端

遡って平成十五年、JR柏崎駅の西側から南西に延びる国道353号線沿いにあるそば店は、店の宣伝用の地図作りを地元の印刷会社に依頼しました。その印刷会社「海津印刷」の代表・海津茂貴さんはせっかくなので地図を作るなら何か情報を盛り込んだ良いもの

にしたいと考え、アイデアと地図のネーミングに悩んでいました。「ある日、妻にその話をした

ところ、国道353号線沿いには綾子舞会館があることから『綾子舞街道』という言葉は何気なく口にしたのです。綾子舞というのは地元に伝わる古典芸能で、この名前は歴史や文化が感じられてとてもいいと思いました」と語る海津さん。

海津さんがお願いに奔走した結果、五つのコミュニティセンターから全戸配布の協力を取り付け、さらには街道沿い八店のスポンサー協力を得ることができました。

さて「綾子舞街道通信」の発行は決まりましたが、その配布方法が問題になりました。

「綾子舞街道通信第一号」が発行されたのです。綾子舞街道に残る史跡の紹介や、各コミュニティセンターの活動などが地図入りで掲載されますが、その記事の取材・執筆はすべて海津さんが担当しています。

わなければならぬのかというのです。観光や交流が地域の活性化につながるという意識が薄く、住民に理解してもらうことができませんでした」。

住民の意識を自覚させた「風土市」

そこで春日さんは、地元で採れた農産物などの特産品を即売する「風土市」を企画しました。風土はフード(地元

観光交流課に赴任し、一緒に活動を続けてきました。以前は市の教育委員会に勤務しており、その前は市職員として公民館の仕事にも携わってました。この経験から、田村さんは市内のコミュニティセンターとのつながりが深かったのです。「綾子舞街道観光まちづくり会議」の運営でもそのネットワークが生かされてきました。

の活動に対して住民から思わぬ批判の声が上がったのです。「観光業者の儲けのために、なぜ自分たちが手伝

「とれたての野菜やもぎたの柿、炊きたての新米コシヒカリ、キノコ、漬物、自家製ミソ、お汁粉、手作りグッズなどを販売。無料でドリンクをサービスしたり、そば打ち体験があったりと、各地でなかなか多彩な風土市でした。お客さんは地元の人を中心ですが、一日で三カ所合計約九百人も訪れ、大変な賑わいでした」と話す田村さん。野菜を出すすぐに売り切れて、また畑から採ってきて補充するなど商品の売れ行きも上々。安く販売していたので売り上げ金額はさほどではありませんが、自分たちが作ったもの



綾子舞街道での風土市の様子

をお客さんが喜んで買っているのを見て、住民は交流の素晴らしさを身を持って実感できたと言います。「地元への自信と誇り、やりがい、人とふれあう喜びで、みんないきいきしていました。観光と交流の魅力に気付いてもらえたわけです。私たちも十分に手ごたえを感じて、やってみてよかったです」とい

# 越後柏崎七街道

などが現地に赴き、各街道の史跡や名所などの情報を集めることから始まりました。膨大な手間のかかる作業であり、そのうえ七月、柏崎が震度六強の大地震に見舞われて作業が停滞してしまおうという障害もありましたが、ここで大きな力となったのが各地域のコミュニティセンターの協力と、それを活用した田村さんのネットワーク力でした。

「協力を依頼すると、コミュニティセンターを通じてたくさんの方が集まり、非常に助かりました。逆に情報を取捨選択する作業にも苦労しましたけどね(笑)「あれも載せて」「これも載せて」と多くの要望がありました。どこにもある観光情報ではなく、地元に着した文化的なものを中心に選定しました」。

写真と情報が満載の四十ページに及ぶガイドブックには、おすすめの散歩コースも掲載され、実際に歩いて訪ねる人への配慮も成されています。またカーナビや携帯電話と連動して、行き先などが検

索できるマップコードを添付。便利さのために最新の技術も駆使しています。また田村さんは、このガイドブックは観光客のためだけのものではないと言います。

「これは地元の人たちに、地域の魅力を知ってもらうためのツールでもあるのです。他の地域のことはもちろん、地元のことさえあまり知らない人が多いようです。これを読んで、もつと地域のことを知ってほしい。制作した私たちにも、新しい発見がたくさんありました」。

「七街道」でつなげるという手法で独自の観光まちづくりを進めてきました。しかし何よりもこれを推進するカギは「地元の人々の魅力にある」と、春日さんは言います。

「これまでの観光は、観光施設を作りながら大勢のお客さんを集めようというものでした。しかしそれでは、他との違いが出しにくくなっていきます。これからは景色や名所を「見る」のではなく、旅行という非日常体験を通してそ

の土地の香りと人との出会いを体験することが観光のポイントになると思う。そのベースとなるのが、暮らし方や生き方を含めた地元の人々の魅力なのです」。

春日さんが市内に残る史跡や文化に着目したのは、地域の歴史を見直すことが、そこに暮らす住民が自分たちの良さや価値を見直すきっかけになればいいと考えたからでした。

「地域には他にない素晴らしい宝が埋まっています。これを掘り起こして、まず地元の人たちによく知ってもらうことが大切。自分たちの地域



**◆北国街道◆**  
古くは奈良時代の官道に始まり、江戸時代は徳川幕府が主要五街道に準ずる街道と定めて整備した海沿いに延びる北国の主街道。とくに佐渡の金銀を江戸に送る経路として重要視し、鉢崎に關所を置いて厳しく御法度を知らしめた。古来、多くの貴人・文人が旅した記録も残る。



關所が置かれていた鉢崎宿場町。現在、關所跡の石碑と高札がある。

**◆鱧石街道◆**  
かつては魚沼街道とも呼ばれ、鱧石川沿いに南に延びる。柏崎商人の生業だった縮の取引で、江戸中期から生産地の魚沼とを結ぶ要路であった。街道沿いの集落は南北の山裾に続いている。住民は農業のほかに錦鯉の養殖など他地域にはない特色ある暮らしを営んでいた。

**◆北条毛利街道◆**  
古くは小千谷街道と呼ばれた。鎌倉時代より三百三十年、北条毛利氏は越後上杉氏に属し、この地を中心に広く勢力を張った。その支系は西国安芸(広島県)に及び、毛利元就を生んでいる。街道沿いには北条城をはじめ、山城・居館の跡や、往事からの神社仏閣が数多く残る。

**◆綾子舞街道◆**  
中世、この街道沿いの上条郷は越後国主上杉氏の支家である上条上杉氏の本拠地であり、同家は屈指の名門として長く栄えた。女谷に受け継がれる古典芸能「綾子舞」は五百年もの伝統を保ち、都の気品を今に伝える典雅な舞。綾子舞会館前広場で毎秋公開されている。

**◆石油街道◆**  
「日本書紀」に記される「越国から燃える水献上」とは、西山町妙法寺の献上場のこととされ、わが国の石油発祥の地といわれている。石油の採掘は江戸初期に妙法寺で行われ、明治中頃から大正期の柏崎・西山は石油景気に沸き返った。現在では石油に代わりガス採掘が続いている。



毎年8月に開催される「草生水(燃える水)まつり」の様子

**◆からむし街道◆**  
「からむし」とは、植物の「青芋」の茎のこと。その繊維は越後上布の原料となり、中近世に広く珍重された。戦国期の越後上杉氏は、これを特産物として上方に流通させてその利益を軍事力に利用していた。山深いこの街道沿いは古い家がよく残り、懐かしい風景が見られる。

**◆じよんのび街道◆**  
鱧石川上流沿いに、魚沼に通じる山間部の主要道。この街道が通る高柳地域は、市内でも独特の文化・風土を持つ。萩ノ島集落や越後門出和紙、貞観園や黒姫神社、西照寺や広濟寺といった神社仏閣もある。シンプルな高柳の暮らしは、日本人の原風景を素朴に感じさせてくれる。

History 3  
「七街道」事業の推進  
膨大な作業と障害を乗り越えて

「風土市」で得た手ごたえをパワーにして、春日さんは次のステップへと踏み出した。街道という手法を、全市に応用してみようと考えたのです。もともと柏崎には、東西南北に延びる歴史的な四つの街道がありました。これを利用して新しく名前をつけ、綾子舞街道を加え、さらなるべく全域をカバーしてつなげる意味から新たに二つの街道を加えて七街道とし、「越後柏崎七街道」と命名しました。

「七街道にしたのは語呂もよく、世界的に有名な観光スポットとしてドイツ七街道が知られているからでもあります。昔からの呼称を持つ街道もあるのですが、全体のバランスを考えて北国街道以外は新しくネーミングしました。広い市域からなる柏崎は、主

の価値を知られば、外からの人とのふれあいの中でおのずと魅力が香るものです。そのことで住民は元氣と自信を手に入れます。地域の活性化にもつながります。住民一人ひとりが地域に誇りを持ち、地域の語り部になってほしいと思います」。

七街道の更なる飛躍に向けて

現在、市は街道の要所におけるサイン看板の設置、講師を招いての「観光まちづくり研修会」の開催、地元食材の料理レシピが書かれた「風土食お楽しみカード」の作成など様々な方策で活動の支援を

な街道沿いに多彩な地域文化が生まれ、土地柄となって表れています。それらの地域をつなぐのにこの手法は適していると思われました」と春日さん。平成十九年一月に「七街道」の取り組みが正式に立案され、この年の合併市町村地域資源活用事業の補助金を利用して、全市を挙げての「七街道」事業(柏崎七街道観光資源価値向上事業)がスタートしたのです。

情報満載のガイドブックを作成

「七街道」事業の中でも、重要な取り組みのひとつがガイドブックの作成でした。

「ただ七街道と言っても、その内容や意図はなかなか理解してもらえません。風土市の場合もそうでしたが、まず何かやってみて形にすることが大切。目に見えて、読めるものがあると理解が深まると考えました」と語るのは田村さん。まずは市役所のスタッフ

**電気のあるさと紀行**

江戸の昔、「奥の細道」の作者・松尾芭蕉も北国街道を歩きました。旅の途中で柏崎に立ち寄り、立派な旅籠に宿を求めたとのこと。ところがあまりに汚い身なりをしていたため、名を名乗っても偽物だと思われ追い払われてしまいました。後から本物だと気づいた旅籠の者は、「これは大変」とすぐに追いかけてわびましたが、怒った芭蕉は柏崎を遠く離れた鉢崎の小さな宿に泊まったということです。

「奥の細道」では、近くの出雲崎で詠んだ名句「荒海や 佐渡によこたふ 天河」がよく知られ、句碑も残されていますが、柏崎で詠んだ句はありません。もしも旅籠が快く芭蕉を迎えていたら…柏崎のちょっと苦いエピソードです。

## めざせー! わが町まるごと旅行商品

飯山市は信州の最北、新潟県との県境に位置し、市内を南北に流れる千曲川を中心に、斑尾高原、戸狩・信濃平、鍋倉山などの自然に恵まれています。平成十四年公開の映画「阿弥陀堂だより」のロケ地としても知られ、四季折々に広がる日本の原風景は人々の心を癒し続けています。

飯山市観光協会では、平成十九年五月に旅行業法施行規則が改正され、第三種旅行業について一定地域内での募集型企画旅行の造成・販売が可能になったことを機に、法人化のうえ同年六月に第三種旅行業登録をしました。旅行業務取扱管理者の資格を取得し、新たな取り組みに奮闘する飯山市観光協会・小泉さんを訪ねました。



飯山市観光協会  
主任 小泉 大輔さん

## 長野県 飯山市観光協会

住所：長野県飯山市大字飯山1110-1  
飯山市役所内

飯山市の人口：約25,000人  
飯山市の面積：202.32km<sup>2</sup>



「信越トレイル」のほか、森林セラピー事業（平成十八年度（財）電源地域振興センターマーケティング調査事業を活用）にも取り組むなど、観光交流が広がりを見せています。



写真上：日本初のロングトレイルである信越トレイル  
写真下：ブナ林でのヨガ体験

（聞き手 電気ふるさと編集部 清水珠子）  
飯山市は全国に先駆けてグリーン・ツーリズムに取り組みられていますね。

小泉：飯山市では昭和三十年代から、農家の冬季副業としてスキー民宿が営まれるようになりました。現在は四つのスキー場と、約二百軒の宿泊施設があります。十五年前からは、あるがままの自然を活用したグリーン・ツーリズムに着手し、官民一体で学習旅行の受け入れを推進してきました。また、飯山市振興公社が運営する「森の家」では多彩な体験メニューを開発し高い評価を受けています。最近では、長野と新潟の県境である関田山脈の尾根沿い（全長八十キロメートル）を歩く

○第三種旅行業登録をし、直接お客さんへ販売できるようにしたのはなぜですか。

小泉：グリーン・ツーリズムを事業として発展させるためには販売体制を確立する必要があります。旅行商品は通常、旅行会社に販売してもらいますが、飯山市の場合、宿泊施設の大部分が小規模の農家民宿、ペンションであるため、大型観光地や協定旅館が優先される旅行会社だけを頼っても限界がありました。そこで、旅行商品を自ら造成し直接販売する機能が当協会

に求められたのです。

○飯山の旅行商品を企画販売するにあたっての問題はありましたか。

小泉：グリーン・ツーリズムに着手し十五年が経過し、さまざまな取り組みが乱反射している現状がありました。来訪者の視点に立ったとき、明確なコンセプトがないとお客様にはお越しいただけない。そこで、平成十九年度に（財）電源地域振興センターの観光現地指導会プログラムを活用し、観光関係者と専門家を交え、飯山の弱み強みなどの現状



を徹底的に議論し把握し

した。その結果、唱歌ゆかりの地としての魅力を見直し、「日本のふるさと」を全面的に訴求していこう、という方向性を確認することができました。

○昨年企画・直販したツアーにはどのようなものがありますか。また、お客さんの反応はいかがでしたか。

小泉：ツアー商品は農業などと連携したグリーン・ツーリズム企画、森林セラピーなどの健康をテーマにした企画、団塊の世代をターゲットにしたふるさと田舎企画などをラインナップしました。当たりはずれはありませんが、参加されたお客様の満足度は非常に高いですね。昨年度は十種のツアーを販売し、約二百人の参加がありました。私どもの企画に目を留めて下さった旅行会社からのオファーも増えました。販売チャンネルが増えるのは嬉しいことです。積極的に連携しています。一般のお客様から関係業者の方まで、信頼される窓口を目指しています。

○観光協会会員の方々の反応はいかがですか。

小泉：これまで観光協会は地域を宣伝するパンフレットの作成やキャ

ンペーンの実施、観光客への案内業務などが主立った役割でした。しかし、昨年から新たな取り組みを進めてきた結果、徐々に観光協会の会員である宿主たちは、「観光協会はお客さんと呼んできてくれる」と徐々に感じてくれているようで、「こんな企画を作って！」と提案・要望が出るようになりました。現在、旅行商品の販売では、観光協会が自立できるほどの財源にはなっていないですが、確実に言えることは、着地型旅行商品を販売することで観光協会の会員への収入が増える仕組みを作っているということですね。

○今後の活動、展望を聞かせてください。  
小泉：平成二十六年の北陸新幹線飯山駅の開通に向けて、市では様々な検討を始めています。その一つとして、今年度は（財）電源地域振興センターのコンサルティング強化事業

を活用し、「日本のふるさと」を観光の枠にとらわれない全市民的なアイデンティティとして確立しようとしています。また、市全体の観光受け入れについて、学校向けに実施している「ふるさと体験」を個人のお客様に對して、反映していけるような受け入れ体制や意識統一がまだまだできていない。そこで、今年度は商工会議所が実施主体となり、中小企業庁の補助事業「地域資源∞全国展開プロジェクト」を活用し、住民も一緒に、個人客でも「日本のふるさと」を感じ、楽しんでいただけるような体制整備や観光資源開発、旅行商品開発に取り組んでいるところです。

旅行業登録により、地域資源を活かす大きな手段を手にすることができました。今後は、新幹線開業に向け、首都圏から気軽に来られる滞在型観光の基地を目指して取り組んでいきたいです。そのため、周辺市町村との連携を深め、欧米水準の案内体制を築いていかなければなりません。旅行業務のノウハウも最大限活かしていきたいと考えています。



写真右：今も棚田の傍らにひっそりと佇む「阿弥陀堂だより」ロケセット  
写真左：千曲川を望む「いいやま菜の花公園」



田舎暮らし体験ツアーにて移住者宅の見学

## 日本たまごかけごはんシンポジウム

「日本たまごかけごはんシンポジウム」を主催する「日本たまごかけごはん楽会」は、島根県雲南市吉田町（旧吉田村）にあります。旧吉田村は、平成16年11月に近隣6町村との合併により雲南市となりましたが、合併町村の中で最も人口が少なく、広島県境の山間地域だったため、人の流れが途絶え過疎に拍車がかかり地域の機能が失われ地域がさびれていくのではないかと懸念していました。

そこで、目をつけたのが、旧吉田村の第3セクター「吉田ふるさと村」が販売していた「卵かけ飯専用醤油 おたまはん」でした。平成14年発売開始よりその珍しさからメディアに取り上げられたり、お客様からも楽しい反応をいただいていた。あわせて旧吉田村は美味しいお米がとれると評価の高い地域であり、また、こだわりの卵を生産する業者もあったことから、「たまごかけごはん」で地域の新しい賑わいづくりをしようと始めたのが「日本たまごかけごはんシンポジウム」です。

第1回は平成17年10月28～30日の3日間開催し、最終日の30日には「たまごかけごはん宣言」をし、同日を「たまごかけごはんの日」と制定しました。この取り組みは各種メディアからの取材や個人ブログなどにより反響を得ることができ、「たまごかけごはん」ブームが起きました。

日本たまごかけごはん楽会では、「たまごかけごはん」への様々な思いを感じることのできる作品をシンポジウムに先だって募集し、シンポジウム当日に発表と表彰が行われます。また、例年来場者に絶大な支持を得ているのが、羽釜で炊いた地元コシヒカリを「たまごかけごはん」で味わう「たまごかけごはん吟味会」。昨年からは使い捨ての箸と丼の提供をせず、来場者にはマイ箸・マイ丼を持参しての参加を呼びかけています。

今年で第4回を迎える「日本たまごかけごはんシンポジウム」は平成20年10月25・26日

の二日間開催されます。シンポジウムを通して、家族で囲む食卓の大切さや十分にいただける食事のありがたさに感謝する機会になればと思っています。ぜひご来場ください。また、HPでも随時情報発信を行っています。

<http://www.tamagokake-gohan.com/>



卵の殻をつかったモザイク画のオブジェづくり。写真は「たまごかけごはん楽会」公式キャラクターの「らん」と「しゃりー」

面積：約553km<sup>2</sup>  
人口：約4万5千人  
**島根県 雲南市**

お問い合わせ先：  
日本たまごかけごはん楽会  
☎0854-74-0558



長蛇の列ができる「たまごかけごはん吟味会」



参加者から寄せられた作品（レシピ）の表彰式

## いきいき電源地域

地域振興に取り組んでいる電源地域の元気な姿を紹介します。

## 東海I~MOのまつり

東海村は県都水戸市より北東15kmに位置し、東は太平洋に面し西は那珂市、南はひたちなか市、北は久慈川をはさんで日立市と接しています。また、日本における原子力研究開発発祥の地としても全国的に有名です。

東海村を盛り上げようと、村の特産品である「さつまいも」をキーワードに開催される「東海I~MOのまつり」、そのまつり名は「さつまいも」の「いも」と「いいもの（良いもの）」をかけて名付けました。茨城県内で唯一の「さつまいも」を中心にしたとてもユニークなおまつりで、今年も11月23日（日）に開催します。

面積：約37km<sup>2</sup>  
人口：約3万7千人

### 茨城県 東海村

お問い合わせ先：  
東海村役場 経済環境部 経済課  
☎029-282-1711（代）

もともとのイベントは、平成7年10月から東海村の農業・商業・工業の活性化のためにはじめたイベントです。現在は村・商工会・農協・原子力事業所が主体となって、11月23日（勤労感謝の日）に行われるイベントとして定着しております。来場者数も年々増えており、東海村三大まつりの一つになりました。

まつりでは、さつまいもを使った参加体験型のイベントを多数ご用意しています。例えば、さつまいもの収穫を体験できる「いも堀探検隊」や制限時間内にさつまいもをより高く積み上げる「いも積み競争」、さつまいもの「大いも珍しいもコンテスト」など、ご家族そろって楽しみいただけます。また、お子様に人気の「キャラクターショー」や地元の食材を利用した「ふるさと大鍋」、まつりの最後には大抽選会も実施する予定です。まさに収穫の秋を満喫できるまつりですので、是非ご家族ご友人お誘いの上、活気溢れる「東海I~MOのまつり」にご来場ください。



「東海I~MOのまつり」の様子



東海I~MOのまつりキャラクター「イモゾー」



いも積み競争



来場者に大人気の「ふるさと大鍋」

## IKIKIKI! IKIKIKI!

# 平成20年度下期原子力発電施設等 周辺地域企業立地支援給付金について

本給付金は、原子力立地地域における雇用機会の創出と産業振興を図るため、雇用の増加を生む企業に対して、一定期間にわたって、企業の支払った電気料金等に基づき、道府県が給付金を交付する制度です。当センターでは道府県からの要請を受けて交付事務・審査事務を行っています。平成20年度下期は北海道、青

森県、宮城県、福島県、新潟県、茨城県、石川県、福井県、滋賀県、島根県、愛媛県、佐賀県、鹿児島県の審査事務等を行う予定です。平成20年度下期募集は、平成20年10月頃行われる予定です。詳細は、募集時の「応募要領」をご覧ください。

根県、愛媛県、佐賀県、鹿児島県の審査事務等を行う予定です。平成20年度下期募集は、平成20年10月頃行われる予定です。詳細は、募集時の「応募要領」をご覧ください。

**初めて申請される場合**

■主な補助要件

【電力契約】…新規立地または増設に伴う電力契約の新設または増設をしていること。  
 【対象となる電気料金】…①平成20年4月1日～9月30日に支払った電気料金であること。  
 ②申請者が直接契約しているものであること。  
 ③産業用途の電力契約で、臨時契約等期間に制限があるものでないこと。

【雇用】…雇用人(雇用保険の一般被保険者)が3人以上増加すること。  
 【投資】…(「特例加算※」を受ける場合のみ要件とする。)  
 新たな投資額: 所在市町村 新設 500万円(増設250万円)以上  
 隣接市町村 新設1,000万円(増設500万円)以上

※特例加算とは、製造業および自治体で支援制度を整備している特定業種に対して行う、新規に採用した人数に応じた加算のこと。

■交付対象期間

立地(新增設)した翌期から原則8年の間で、条件を満たす期間については、継続して交付を受けることができます。ただし、前述のとおり、電気料金の支払実績等に基づいて金額が決まるので、都度(上期・下期の年2回)申請して頂く必要があります。

■交付額(算定交付額(A)と交付限度額(B)のいずれか小さい額となります)

●算定交付額(A): 契約電力分交付額(I) + 特例加算分交付額(II) (表1)

・契約電力分交付額(I)

算出単価	算定単価	
	第1欄	第2欄
～1,500円未満	750円	375円
1,500円以上2,500円未満	1,000円	500円
2,500円以上3,500円未満	1,500円	750円
3,500円以上4,500円未満	2,000円	1,000円
4,500円以上5,500円未満	2,500円	1,250円
以降1,000円刻み	以降500円刻み	以降250円刻み

①以下の計算式より算出単価(kWあたりの電気料金)を計算する。

$$\text{算出単価} = \frac{\text{半期における実支払電気料金}}{\text{実契約電力} \times \text{半期における支払月数}}$$

②①で算出した値を表1に当てはめ、算定単価を求める

〔所在市町村、隣接市町村(旧隣接): 第1欄  
 隣接市町村(旧外部): 第2欄〕

③以下の計算式により契約電力分交付額を算出する。

$$\text{契約電力分交付額} = \text{算定契約電力} \times (\text{算定単価} - \text{交付金単価} \times 2) \times \text{支払月数}$$

※1 算定契約電力は、表2の区分に応じた電力を上限とする実契約電力  
 ※2 交付金単価とは、原子力発電所の設備能力に応じて設定している単価

増加雇用人数	上限
3人以上20人未満	1,500kW
20人以上	2,500kW

・特例加算分交付額(II)

【所在市町村】: 新規に雇用了人数 × 30万円 ※期末の雇用人数  
 【隣接市町村(旧隣接、旧外部)】: 新規に雇用了人数 × 15万円 ※期末の雇用人数

●交付限度額(B) ※交付限度額は(1)(2)のいずれか小さい額となります。

(1) 算定電気料金交付限度額: 算定契約電力 × (算定単価 × 係数1 - 交付金単価) × 支払月数  
 (2) 支払電気料金交付限度額: 半期における実支払電気料金 × 係数2 - (実契約電力 × 交付金単価 × 支払月数)

市町村区分	係数1	係数2
所在市町村	2	1
隣接市町村(旧隣接)	1.5	0.75
隣接市町村(旧外部)	2	0.50

**既に本給付金の利用実績のある方が増設として申請する場合**

本制度の交付期間は原則8年間ですが、増設した場合に次に掲げる要件を満たせば、増設の翌期から原則8年間になるまで期間を延長することができます。ただし、1事業所2回までに限ります。

【電力契約】…工場または事業場の増設に伴い契約電力が増加していること。

【対象となる電気料金】…①平成20年4月1日～9月30日に支払った電気料金であること。  
 ②申請者が直接契約しているものであること。  
 ③産業用途の電力契約で、臨時契約等期間に制限があるものでないこと。

【雇用】…雇用人(雇用保険の一般被保険者)が3人以上増加すること。  
 【投資】…新たな投資額: 所在市町村 250万円以上、隣接市町村 500万円以上  
 【対象業種】…製造業および自治体で支援制度を整備している特定業種であること。

※本制度は平成20年度以降に新增設があったものが対象となります。平成19年度以前の新増設は、旧制度の適用となります。

当センターでは、平成二十年十一月五日(水)～七日(金)の三日間、経済産業省資源エネルギー庁の委託を受け、「エネルギープラザ2008 in 御前崎」を開催いたします。

この事業は全国の電源立地地域の自治体職員や地域振興の関係者を対象として、地域振興に資する講演及び地域振興事例の紹介・情報提供等の内容による検討会を実施することにより、参加者の地域振興に関する実践力を高め、自治体職員間等の情報交換を図ることを目的としております。

つきましては、多数のご参加をいただきますよう、ご案内いたします。

・開催地: 静岡県御前崎市  
 ・主催: 経済産業省、御前崎市  
 ・後援: 静岡県  
 ○参加ご希望の方は事前のお申し込みが必要になります。詳しくはセンターHPをご覧ください  
<http://www.dengen.or.jp/>  
 ■お問い合わせ先  
 (財)電源地域振興センター 普及啓発課  
 電話: 03-5405-8113  
 e-mail: enepia@dengen.or.jp #

	プログラム	時間	会場	
11月5日(水)	開会式	15:00～15:15	市民会館大ホール	
	オリエンテーション	15:15～15:20		
	基調講演	15:30～16:30	移動バス車中	
	地域振興事業検討会ガイダンス	16:45～17:15		
	交流会 ※1	17:30～19:00	御前崎グランドホテル	
11月6日(木)	※2 地域振興事業検討会	検討会1 交流事業開発検討会	9:30～17:00 ※3	原子力広報センター研修室
		検討会2 特産品開発事業検討会		御前崎市役所会議室305
		検討会3 特産品販路開拓検討会		御前崎市役所会議室302
		検討会4 広域観光事業検討会		池新田公民館研修室
		検討会5 中心市街地活性化検討会		本町公民館研修室
		検討会6 産業支援制度活用検討会		中町公民館研修室
11月7日(金)	※4 施設見学会	施設見学会 Aコース	9:30～13:50	電源三法交付金施設～浜岡原子力館～海鮮なぶら市場など
		施設見学会 Bコース	9:30～13:15	浜岡原子力発電所構内～海鮮なぶら市場

※1 交流会は御前崎市と(財)電源地域振興センターの共催で希望者のみ。 ※2 各検討会は定員50名となります。  
 ※3 主に午前中フィールドワーク、午後ワークショップ検討会。ただし、検討会によって異なる場合があります。 ※4 施設見学会は希望者のみ。



高崎駅にて日本海太鼓の実演紹介



長野駅にてキャンペーンの様子 柏崎市長が先頭にたって地元PR

## 「エネルギープラザ2008 in 御前崎」開催のお知らせ

## 柏崎市海水浴キャンペーン「うわっと柏崎！」を応援しました

平成二十年七月十九日(土)～二十一日(月)の三日間、柏崎市と柏崎観光協会の主催による観光キャンペーンが長野、高崎、大宮の各駅頭で実施されました。当センターは柏崎市長からの依頼を受け、会期中積極的に応援しました。

このキャンペーンは、多くのお客さまに柏崎の「きれいな海」や「浜茶屋」の魅力を紹介し、昨年夏に発生した新潟県中越沖地震より落ち込んだ海水浴客の増員を目的に実施されたものです。当日は柏崎市の海水浴場や観光地を紹介するパンフレットやチラシ等の配布

やパネルの展示、郷土芸能である「日本海太鼓」の実演紹介、柏崎のお米「こしいぶき」のプレゼント抽選会を行いました。お客さまからは「初めて行った海水浴は柏崎なのよ」「今週子供たちと行ってみようかしら」といった声が聞かれました。

例年百万人を超えていた海水浴客は、昨年十六万人にまで落ち込みましたが、今年は概ね七十万人まで回復が見通しです。来年は百万人復活を目標にしています。

# 「原子力発電所見学会」を実施しました

経済産業省資源エネルギー庁の委託を受け、原子力発電の必要性や安全性、立地地域の実状等に対する認知向上や理解促進を図る「原子力発電所見学会」を全国で実施しております。

七・八月には九州電力(株)川内原子力発電所、関西電力(株)高浜発電所及び大飯発電所、日本原子力発電(株)東海第二発電所、北海道電力(株)泊発電



7月30日 九州電力(株)川内原子力発電所・PR館



8月5日 関西電力(株)高浜発電所・意見交換会風景



8月7日 関西電力(株)原子力研修センター



8月30日 北海道電力(株)泊発電所・PR館



8月25日 日本原子力発電(株)東海第二発電所・意見交換会風景

していただきました。

発電所では、構内をバスで一巡、PR館及び訓練設備等を見学した後、発電所の職員や地元自治体職員との意見交換会を実施しました。参加者からは、「職員のプロ意識の高さに驚いた」、「学んだことを社会の授業で取り上げたい」といった声が聞かれました。

■お問い合わせ先  
 (財)電源地域振興センター 普及啓発課内  
 電話：03-5405-8128  
 e-mail: fukyudengen.or.jp まで

## from the Center

### 人事往来

#### ●経済産業省(平成20年5月～7月)抄

##### ○平成20年6月23日付発令

氏名	(新)	(旧)
波留 静哉	近畿経済産業局産業部長	資源エネルギー庁電力・ガス事業部核燃料サイクル産業立地対策室長
松下 達也	資源エネルギー庁電力・ガス事業部核燃料サイクル産業立地対策室長	特許庁総務部総務課長補佐

##### ○平成20年6月30日付発令

氏名	(新)	(旧)
飛田 聡	中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局長	中小企業事業環境部経営安定対策室長
鎌倉 正次	大臣官房付・辞職	中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局長

##### ○平成20年7月11日付発令

氏名	(新)	(旧)
石田 徹	資源エネルギー庁長官	産業技術環境局長
中西 宏典	産業技術環境局基準認証政策課長	資源エネルギー庁電力・ガス事業部原子力立地・核燃料サイクル産業課長
山本 雅史	北海道経済産業局長	内閣官房内閣参事官(内閣官房副長官補付)・知的財産戦略推進事務局参事官
根井 寿規	東北経済産業局長	原子力安全・保安院原子力発電検査課長
長尾 尚人	中部経済産業局長	中小企業庁経営支援部長
平工 奉文	近畿経済産業局長	資源エネルギー庁次長
長尾 正彦	中国経済産業局長	特許庁総務部長
徳増 有治	四国経済産業局長	大臣官房審議官(産業技術担当)
橘高 公久	九州経済産業局長	大臣官房審議官(消費者政策担当)
本部 和彦	資源エネルギー庁次長	大臣官房審議官(エネルギー・環境担当)
森本 英雄	資源エネルギー庁電力・ガス事業部原子力立地・核燃料サイクル産業課長	北海道経済産業局地域経済部長
望月 晴文	経済産業事務次官	資源エネルギー庁長官

#### ●電源立地都道府県知事(平成20年5月～7月選挙分)

都道県名	氏名	当選月日
鹿児島	伊藤 祐一郎	7月13日

#### ●電源地域市町村首長(平成20年5月～7月選挙分)

市町村名	氏名	当選月日
昭和村(群馬県)	加藤 秀光	5月13日
矢部村(福岡県)	中司 謙治	5月13日
小田原市(神奈川県)	加藤 憲一	5月18日
御坊市(和歌山県)	柏木 征夫	5月18日
奥多摩町(東京都)	河村 文夫	5月18日
山添村(奈良県)	窪田 剛久	5月18日
相生市(兵庫県)	谷口 芳紀	5月25日
智頭町(鳥取県)	寺谷 誠一郎	6月8日
福知山市(京都府)	松山 正治	6月15日
古座川町(和歌山県)	武田 丈夫	6月15日
木之本町(滋賀県)	岩根 博之	6月17日
平取町(北海道)	川上 満	6月22日
中城村(沖縄県)	浜田 京介	6月22日
売木村(長野県)	松村 増登	6月24日
厚真町(北海道)	宮坂 尚市朗	6月29日
下條村(長野県)	伊藤 喜平	6月29日
川上村(奈良県)	大谷 一二	7月1日
占冠村(北海道)	小林 豊	7月2日
小浜市(福井県)	松崎 晃治	7月13日
北山村(和歌山県)	奥田 貢	7月22日
益田市(島根県)	福原 慎太郎	7月27日
角田市(宮城県)	大友 喜助	7月27日
太子町(兵庫県)	首藤 正弘	7月27日
江府町(鳥取県)	竹内 敏朗	7月27日
小国町(山形県)	小野 精一	7月29日

### 今号で紹介した電源市町村の発電所データ

#### ◆特集(表紙) 新潟県柏崎市

表紙裏の目次欄を参照

#### ◆ふるさと応援団 長野県飯山市

信濃川水力発電所 長野県飯山市所在  
 最大出力:17.7万kW  
 事業者名:東京電力株式会社

#### ◆いきいき電源地域 茨城県東海村

東海第二発電所 茨城県東海村所在  
 最大出力:110万kW  
 事業者名:日本原子力発電株式会社

#### いきいき電源地域 島根県雲南市

北原水力発電所 島根県雲南市所在  
 最大出力:1.56万kW  
 事業者名:中国電力株式会社

#### ◆電気のふるさと産品自慢 岐阜県恵那市

矢作第一水力発電所 岐阜県恵那市所在  
 最大出力:6.07万kW  
 事業者名:中部電力株式会社

### Vo.12 読者の声から

Vo.12の「ふるさと応援団」の記事で、「豆のブランド化を官民一体となつて進める北海道本別町「キレイマメの会」の取り組みは、農家の生き残る道を探る必要性があると感じさせるものでした。

(愛媛県西予市 女性)

私の住む鹿児島県指宿市は回転式うめん流し発祥の地です。水の郷百選に認定されている湧水を利用したさうめん流しは、県内外から夏冬を問わず多くの観光客が訪れています。

(鹿児島県指宿市 男性)

読者アンケートの結果を見て、読者の方々が何に興味や関心があるのか、その傾向がわかりました。

(長野県御代田町 女性)

### 【読者プレゼント】

今号の特集「Pick Up」にご登場いただきました新潟県柏崎市のご厚意により、「斑紫銅レターオープナー(トキ)」を五名様(プレゼントいたします)とじ込みのアンケートハガキに本誌へのご意見、ご感想などをご記入の上、平成二十年十月二十日(消印有効)までにお送りください。なお、当選の発表は発送をもって代えさせていただきます。

#### 【斑紫銅に関するお問い合わせ先】

柏崎市産業振興部 観光交流課  
 025712112334



斑紫銅(はんしどう)は、かつて仏像などの鍔金に用いられた技術で、新潟県に最初に導入されたのが、柏崎大久保の地でした。三十年前に新潟県無形文化財に認定され、現在は四代目継ぎ原惣右衛門によって受け継がれています。



## ■ 産品自慢 —— Vol.13 岐阜県 恵那市

# 寒天料理列車 (ヘルシートレイン)



ヘルシートレイン

岐阜県東美濃の高原地帯をゆっくりと走る明知鉄道。昭和9年に全線開通した国鉄明知線を昭和60年に第三セクターとして引き継ぎ、岐阜県恵那市を南北に結ぶ総延長25km余のローカル線ながら、他ではちょっと味わえない魅力的な列車が運行されています。

名付けて「グルメ列車」。つまり、走行中の列車内で地元食材を中心としたコース料理が味

わえるという訳です。列車を単に移動手段としてではなく、食事空間としても楽しめるのがミソ。春の「山菜料理列車」に始まり、秋の「きのこ料理列車」、冬の「じねんじょ(山芋)列車」などがあります。そして、何といても一年を通じて運行している「寒天料理列車」は明知鉄道「グルメ列車」の草分け的な存在です。

沿線の恵那市山岡町は、細寒天の生産量日本一を誇っており、全国の約80%を生産しています。海藻の天草<sup>てんぐさ</sup>だけを使用し、煮熟・ろ過・凝固の工程を経て、羊かん<sup>とこうたん</sup>状の心太にします。それを冬季の水田圃場を活用した干場のよしずの上へ天筒<sup>てんづつ</sup>で突き出し細長い形状にし、山間地特有の厳しい寒さの中で昼間の乾燥・夜間の凍結を何度か重ねたものが細寒天になります。

「寒天料理列車」ができた背景には、第三セクターとして発足した明知鉄道がこうした地場の特産品を素材にして何とか地域おこし・鉄道おこしが出来ないものかという発想のもとに生まれました。昭和61年から走り始めた「寒



「寒天料理列車」の会席風コース料理

天料理列車」通称「ヘルシートレイン」は明知鉄道の看板列車となっています。

「寒天料理列車」は、明知鉄道恵那駅を12時45分に出発し、終点明知駅へ13時39分の到着で、毎週水曜・木曜に7名以上の予約で運行しています。「えっ！これが寒天なの？」と思わせる料理は、ローカロリーながら鉄分やカルシウム、食物繊維が豊富です。健康・美容食品としても注目されている寒天料理を味わいながら、至福の時間を満喫できること受合いです。料金はお一人様5,500円(運賃込み)。また、姉妹列車として、毎週金曜・土曜運行の寒天づくし列車(お一人様5,000円・運賃込み)もあります。

お問い合わせ・予約先

明知鉄道株式会社 TEL. 0573-54-4101